安 全 衛 生 書 類 記 入 例 一 覧 表

今回、協力会社として貴社に施工を分担していただくことになっています工事に関して、工事開始前に必要書類を準備し、弊社の各工事現場担当所長へ提出お願いします。

番号	書 類 内 容	サイズ	様式番号	提 出
1.	工事施工に関する労務・安全衛生誓約書	A4	安全様式01	**必 須**
2.	外国人就労に関する誓約書	A4	安全様式02	**必 須**
3.	施工体制台帳	A3	安全様式03	元請が作成
4.	再下請負通知書(変更届)	A3	安全様式04	**必 須**
5.	下請負業者編成表	A4	安全様式05	**必 須**
6.	作業員名簿	A3	安全様式06	**必 須**
7.	就業資格証書台帳	A4	安全様式07	**必 須**
8.	年少者就業許可願い	A4	安全様式08	入場前に提出
9.	持込機械等(移動式クレーン・車両系建設機械等)使用届	A4	安全様式09	使用前に提出
10.	持込機械点検表	A4	安全様式10	使用前に提出
11.	持込機械等(電動工具・電気溶接機等)使用届	A4	安全様式11	使用前に提出
12.	工事用車両届	A4	安全様式12	使用前に提出
13.	危険物・有害物持込使用届	A4	安全様式13	使用前に提出
14.	火気使用願	A4	安全様式14	使用前に提出
15.	作業主任者・有資格者に関する選任(変更)届	A4	安全様式15	必要時随時提出

(注意)

書類提出時は、PDFの記入例に記載してある箇所を、ホッチキスでとめて下さい。

安全衛生書類の提出は、機械・材料の納入もしくはリース契約だけの場合、提出は不要です。

記入例

元請確認欄

2016 年 11 月 11 日

工事施工に関する労務安全・衛生誓約書

事業所の名称 (仮称)○○○○工事 作業所

所長名 岡山 太郎 殿

所在地 山田株式会社
会社名 代表取締役
代表者 山田 太郎 ㊞

社印

順番にして、枠内でとめてください。

貴社のご発注にかかる上記工事施工にあたり、労働基準法、労働安全衛生法、その他関係法令に定められた、すべての義務ならびに貴社で定める安全衛生規律の基準を誠実に守り、貴社の労務・安全衛生に関する指示、指導に従うほか、特に労務・安全衛生管理については、下記事項を忠実に遵守することを誓約いたします。

記

1. 労務担当者、安全衛生責任者、安全衛生推進者、各種作業主任者、作業指揮者等を選任し、それぞれに労務・安全衛生に関する措置をなし得る権限を与えるとともに、おのおのの任務を明確にして現場に常駐させ、その職務を全うさせます。
2. 所定の免許または資格を要する業務については、必ずその資格を有する作業員を任命し免許証等を貴社に提出してその確認を受けた後でなければ就業させません。なお、女子及び満18才未満の作業員を使用するに当っては、法令に定める就業制限業務には絶対につかせません。
3. 雇入れ時、作業変更時における教育や、その他安全衛生に関する教育等については当方でも責任をもって実施し、その他安全衛生に関する教育等については当方で責任をもって実施し、その実施にあたっては記録を保存し貴社に報告します。また、貴社で行なう労務・安全衛生に関する教育および行事に関係作業員を進んで参加させるなど、貴社の労務・安全衛生管理に関する措置に従います。
4. 関係法令に定められた行政官庁への提出書類は延滞なく提出し、また備え付書類についても漏れなく整備いたします。
5. 当方持込の機械器具については、法令で定めた構造規格を保持し安全性を確認したものを使用します。また、持込時には、「持込使用届」を提出するとともに貴社の確認をうけ、「持込機械届受理証」を受領します。
6. 持込の機械器具はもとより貴社貸与のものについても、使用中は確実に点検・整備を実施し、貴社が要求するときはいつでもその記録を呈示いたします。
7. 作業所及び宿舎の規律については、所属労働者の風紀を取締り労働者相互間はもとより地元の住民等第三者に迷惑を及ぼし、または紛争を生じないよう秩序の維持につとめます。これに違反するもの及び貴社の指示、指導に従わない物があるときは現場入場の禁止または寄宿舎より退舎させる等の措置を講じます。
8. 作業所及び寄宿舎の管理については、整理整頓、火気の取扱い等の責 任者を指名して厳重に管理し常に清掃等につとめ労働及び生活環境を整備いたします。
9. 法または、貴社で保護帽、安全帯、その他保護具を使用することが定められている作業については、関係労働者に確実に使用させます。
10. 「再下請負通知書(変更届)」により届出された再下請協力業者を使用するときは、その者に前項1～9項に規定する措置を行なわせ、その実施状況を確認します。
11. 万一当方の責により事故、災害が発生したときは労働基準法、労働安全衛生法、その他関係法令に定める使用者としての責任は勿論一切の責任を負い、貴社に対しいささかもご迷惑をおかけいたしません。

以 上

元 請 確 認 欄

2016 年 11 月 11 日

外国人就労に関する誓約書

事業所の名称 (仮称)〇〇〇〇工事 作業所

所長名 岡山 太郎 殿

一次会社名 山田株式会社

協力会社名（ 2 次） 株式会社 山下組

現場責任者名 山下 良男 印

貴社の工事を施工するにあたり、下記の事項を遵守することを誓約します。

記

1. 当工事において外国人の不法就労者を絶対使用いたしません。
2. 合法的に就労できる外国人を入場させる場合には、事前にお届けし貴社の許可をいただきます。
3. 当社が請負った工事契約に係わる関係請負人会社の外国人就労について、遵守すべき事項を確実に監督・指導し、貴社に迷惑をおかけいたしません。

なお、関係請負人会社は、全て同様の誓約書を提出いたします。

以 上

記入例

2016 年 10 月 1 日

施 工 体 制 台 帳

〔会社名〕 中村建設株式会社

〔事業所名〕 (仮称)〇〇〇〇工事 作業所

	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
建設業の許可	建築 工事業	大臣 (特定) 知事 一般 28 第 811 号	2016 年 8 月 24 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

工事名称	(仮称)〇〇〇〇工事		
工事内容	〇〇〇〇		
工期	自 2016 年 10 月 1 日 至 2017 年 4 月 20 日	注文者との契約日	2016 年 10 月 1 日

	区分	名称	住所
契約営業所	元請契約	中村建設株式会社	岡山県高梁市横町1541-5
	下請契約		

	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
健康保険等の加入状況		(加入) 未加入 適用除外	(加入) 未加入 適用除外	(加入) 未加入 適用除外
	事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
	元請契約	中村建設㈱	38-ナチ 00103	38-ナチ 00103	3307-000495-9
	下請契約				

発注者の監督員名	〇〇事務所 〇〇〇〇	権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり及び書面による

監督員名	〇〇〇〇	権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり及び書面による
現場代理人名	〇〇〇〇	権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり及び書面による
監理技術者名	(専任) 非専任 〇〇〇〇	資格内容	〇〇〇〇
専門技術者名	〇〇〇〇	専門技術者名	
資格内容		資格内容	
担当工事内容		担当工事内容	

外国人建設労働者の従事の状況(有無)	(有) 無	外国人技能実習生の従事の状況(有無)	(有) 無

(記入要領)

1 この様式は元請が作成し、一次下請負業者を通じて報告される再下請負通知書を添付することにより、一次下請負業者別の施工体制台帳として利用する。
2 上記の記載事項が発注者との請負契約書や下請負契約書に記載がある場合は、その写しを添付することにより記載を省略することができる。
3 監理技術者の配置状況について「専任・非専任」のいずれかに〇印を付けること。
4 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(監理技術者が専門技術者としての資格を有する場合は、専門技術者を兼ねることができる。)
5 監理技術者及び専門技術者について次のものを添付すること。①資格を証するものの写し ②自社従業員である証明書類の写し(従業員証、健康保険証等)

《下請負人に関する事項》(一次)

会社名	山田株式会社	代表者名	山田 太郎
住所 電話番号	〒000-0000 岡山県岡山市〇〇〇780-123 (TEL 0800-00-0123)		
工事名称及び工事内容	(仮称)〇〇〇〇工事 型枠		
工期	自 2016 年 11 月 15 日 至 2016 年 12 月 20 日	契約日	2016 年 11 月 10 日

	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
建設業の許可	大工 工事業	大臣 (特定) (知事) (一般) 26 第 1234 号	2015 年 1 月 10 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
健康保険等の加入状況		(加入) 未加入 適用除外	(加入) 未加入 適用除外	(加入) 未加入 適用除外
	事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
		山田㈱	〇△健康保険組合 **-****	**-***** **-*****	××-××××××-×××

現場代理人名	間島 健児	安全衛生責任者名	間島 健児
権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり及び書面による	安全衛生推進者名	香山 一郎
※主任技術者	(専任) 非専任 間島 健児	雇用管理責任者名	総務部長 青木 雅二
資格内容	建設業法「技術検定」2級建築施工管理技士	※専門技術者名	
		資格内容	
		担当工事内容	

外国人建設労働者の従事の状況(有無)	(有) 無	外国人技能実習生の従事の状況(有無)	(有) 無

※ [健康保険等の加入状況の記入要領]
1 健康保険等の加入状況の保険加入の有無欄には、各保険の適用を受ける営業所について届出を行っている場合には、「加入」、行っていない場合(適用を受ける営業所が複数あり、そのうち一部について行っていない場合を含む)は「未加入」、従業員規模等により各保険の適用が除外される場合は、「適用除外」を〇で囲む。
2 事業所整理番号等の営業所の名称欄には、様式左側の営業所の名称欄には元請契約及び下請契約に係る営業所の名称を記載。様式右側の一次下請負人に関する事項は請負契約に係る営業所の名称を記載。
3 健康保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号(健康保険組合にあっては組合名)を記載。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記載。
4 厚生年金保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号を記載。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理番号及び事業所番号を記載。
5 雇用保険欄には、労働保険番号を記載。継続事業の一括の認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号を記載。
＊ 2～5について
・様式左側について、元請契約に係る営業所で下請契約を行う場合は、下請契約欄に「同上」を記載。
・様式右側の一次下請負人に関する事項については、請負契約に係る営業所以外の営業所で再下請負契約を行う場合には欄を追加。

※ [主任技術者、専門技術者の記入要綱]
1 主任技術者の配属状況について「専任・非専任」のいずれかに〇印を付すこと。
2 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等で、その工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(一式工事の主任技術者が、専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)
複数の専門工事を施工するために、複数の専門技術者を要する場合は、適宜欄を設けて全員を記載する。
3 主任技術者の資格内容(該当するものを選んで記入する)
① 経験年数による場合
1) 大学卒[指定学科] 3年以上の実務経験
2) 高校卒[指定学科] 5年以上の実務経験
3) その他 10年以上の実務経験
② 資格などによる場合
1) 建設業法「技術検定合格証明書」
2) 建築士法「建築士免許証」
3) 技術士法「技術士登録証」
4) 電気工事士法「電気工事士免状」
5) 電気事業法「電気主任技術者免状」
6) 消防法「消防設備士免状」
7) 職業能力開発促進法「技能検定合格証書」

※ [外国人技能実習生、外国人建設就労者の記入要領]
1 外国人技能実習生が当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を〇で囲む。
2 外国人建設就労者が、建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を〇で囲む。

2016 年 11 月 18 日

再 下 請 負 通 知 書（変更届）

直近上位注文者名 中村建設株式会社

現場代理人名（所長名） 岡山 太郎 殿

【報告下請負業者】
〒 000-0
住 所 岡山県岡山市〇〇〇780-123
TEL 0800-00-0123
FAX 0800-00-0124
会 社 名 山田株式会社
代表者名 山田 太郎 印

社 印

三次は二次に、二次は一次に、一次は元請けにとそれぞれが上位の業者に順次再下請負通知書を提出する。
（記載例は、一次が元請けに提出する書類の場合）

元請名称	中村建設株式会社

《自社に関する事項》（ 一次）

工事名称	（仮称）〇〇〇〇工事		工事内容	型枠 工事
工 期	自 2016 年 11 月 15 日 至 2016 年 12 月 20 日		注文者との契約日	2016 年 11 月 10 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可（更新）年月日
	大工 工事業	大臣 特定 知事 一般 26 第 1234 号	2015 年 1 月 10 日
		号	年 月 日

本欄の監督員は、契約関係をもとに施工体制台帳に関する指導を行う者を記載する。

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外
	事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
		山田株式会社	〇△健康保険組合 **-****	**-**** **-****	××-××××××-×××

監督員名	小林 誠
権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり及び書面による
現場代理人名	間島 健児
権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり及び書面による
※主任技術者	専任 非専任 間島 健児
資格内容	建設業法「技術検定」2級建築施工管理技士

安全衛生責任者名	間島 健児
安全衛生推進者名	香山 一郎
雇用管理責任者名	総務部長 青木 雅二
※専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

外国人建設労働者の従事の状況（有無）	有 無

外国人技能実習生の従事の状況（有無）	有 無

（記入要領）
1 報告下請負業者は直近上位の注文者に提出すること。（提出の際は、複写の分を自社控えとして下さい。）
2 再下請負契約がある場合は《再下請負契約関係》欄（当用紙の右部分）を記入し次の契約書類（金額の記載は不要）の写しを提出する。なお、再下請が複数ある場合は、《再下請負契約関係》の欄をコピーして使用する。①契約書、注文書・請書等 ②下請基本契約書
3 一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された書類に準じ下請負業者編成表を作成の上、元請に届出ること。
4 この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。

《再下請関係》（ 二次） 再下請負業者及び再下請負契約関係について次の通り報告いたします。

会社名	株式会社 山下組	代表者名	山下 一夫
住所 電話番号	〒 123-0890 岡山県岡山市〇〇〇-1-1-2 （TEL 0800-0000-4567 ）		
工事名称及び工事内容	（仮称）〇〇〇〇工事 型枠工事（地下部分）		
工期	自 2016 年 11 月 20 日 至 2016 年 12 月 20 日	契約日	2016 年 11 月 16 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可（更新）年月日
	大工 工事業	大臣 知事 特定 一般 24 第 5215 号	2012 年 6 月 8 日
	工事業	大臣 知事 特定 一般 第 号	年 月 日

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外
	事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
		株式会社 山下組	〇△健康保険組合 **-****	**-**** **-****	××-××××××-×××

現場代理人名	山下 良男
権限及び意見申出方法	契約書記載のとおり及び書面による
※主任技術者	専任 非専任 山下 良男
資格内容	高校卒（建築学科）5年以上の実務経験

安全衛生責任者名	山下 良男
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	専務 山下 花子
※専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

外国人建設労働者の従事の状況（有無）	有 無

外国人技能実習生の従事の状況（有無）	有 無

※［健康保険等の加入状況の記入要領］
1 健康保険等の加入状況の保険加入の有無欄には、各保険の適用を受ける営業所について届出を行っている場合には、「加入」、行っていない場合（適用を受ける営業所が複数あり、そのうち一部について行っていない場合を含む）は「未加入」、従業員規模等により各保険の適用が除外される場合は、「適用除外」を〇で囲む。
2 事業所整理番号等の営業所の名称欄には、様式左側の営業所の名称欄には元請契約及び下請契約に係る営業所の名称を記載。様式右側の一次下請負人に関する事項は請負契約に係る営業所の名称を記載。
3 健康保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号（健康保険組合にあっては組合名）を記載。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記載。
4 厚生年金保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号を記載。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理番号及び事業所番号を記載。
5 雇用保険欄には、労働保険番号を記載。継続事業の一括の認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号を記載。
＊ 2～5について
・様式左側について、元請契約に係る営業所で下請契約を行う場合は、下請契約欄に「同上」を記載。
・様式右側の一次下請負人に関する事項については、請負契約に係る営業所以外の営業所で再下請負契約を行う場合には欄を追加。

※［主任技術者、専門技術者の記入要綱］
1 主任技術者の配属状況について「専任・非専任」のいずれかに〇印を付すこと。
2 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等で、その工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。（一式工事の主任技術者が、専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。）
複数の専門工事を施工するために、複数の専門技術者を要する場合は、適宜欄を設けて全員を記載する。
3 主任技術者の資格内容（該当するものを選んで記入する）
① 経験年数による場合
1）大学卒[指定学科] 3年以上の実務経験
2）高校卒[指定学科] 5年以上の実務経験
3）その他 10年以上の実務経験
② 資格などによる場合
1）建設業法「技術検定合格証明書」
2）建築士法「建築士免許証」
3）技術士法「技術士登録証」
4）電気工事士法「電気工事士免状」
5）電気事業法「電気主任技術者免状」
6）消防法「消防設備士免状」
7）職業能力開発促進法「技能検定合格証書」

※［外国人技能実習生、外国人建設就労者の記入要領］
1 外国人技能実習生が当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を〇で囲む。
2 外国人建設就労者が、建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を〇で囲む。

記入例

2016 年 11 月 18 日

下請負業者編成表

（一次下請負業者＝作成下請負業者）

一次下請負業者は二次以下の会社名等を記入し、契約の流れを実線で明確に示すこと。

型枠 工事	社　　名	山田株式会社
	安全衛生責任者	間島　健児
	主任技術者	間島　健児
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	2016 年 11 月 15 日 ～ 2016 年 12 月 20 日	

（二次下請負業者）

型枠 工事	会　　社　　名	株式会社　山下組
	安全衛生責任者	山下　良男
	主任技術者	山下　良男
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	2016 年 11 月 20 日 ～ 2016 年 12 月 20 日	

（二次下請負業者）

工事	会　　社　　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ～ 年 月 日	

（二次下請負業者）

工事	会　　社　　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ～ 年 月 日	

（三次下請負業者）

工事	会　　社　　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ～ 年 月 日	

（三次下請負業者）

工事	会　　社　　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ～ 年 月 日	

（三次下請負業者）

工事	会　　社　　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ～ 年 月 日	

（四次下請負業者）

工事	会　　社　　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ～ 年 月 日	

（四次下請負業者）

工事	会　　社　　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ～ 年 月 日	

（四次下請負業者）

工事	会　　社　　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日 ～ 年 月 日	

（記入要領）

1　一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された「届出書」（様式1号－甲）に基づいて本表を作成の上、元請に提出すること。

2　この下請負業者編成表でまとめきれない場合には、本様式をコピーするなどして適宜使用すること。

記入例

作　業　員　名　簿

事業所の名称　(仮称)〇〇〇〇工事　作業所

（ 2016 年 11 月 13 日　作成 ）

※　作業員名簿は、作業員を雇用する会社が作成し、一次の会社を通じて元請に必ず提出すること。

元請確認欄

提出日　2016 年 11 月 18 日

所　長　名　岡山　太郎　殿

下記に記載している作業員は、本書面に記載した内容を作業員名簿として、安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請負業者に掲示することについて同意しています。

（一　次）会社名　山田株式会社　社印

（二次）会社名　株式会社　山下組　社印

番号	ふりがな / 氏名	職種	※	雇用年月日 / 経験年数	生年月日 / 年齢	現住所 / 家族連絡先	(TEL)	最近の健康診断日 / 血圧	血液型	特殊健康診断日 / 種類	社会保険 健康保険	社会保険 年金保険	社会保険 雇用保険	教育・資格・免許 雇入・職長特別教育	教育・資格・免許 技能講習	教育・資格・免許 免許	入場年月日 / 退場年月日
1	まじま　けんじ 間島　健児	大工	現職安技	〇 年 6 月 10 日 35 年	〇 年 4 月 20 日 55 歳	岡山県岡山市〇〇1350 岡山県岡山市〇〇1350	(0800-00-0000) (0800-00-0000)	H28 年 5 月 10 日 116 ～ 79	A	年 月 日	〇〇健康保険組合 ××××	厚生年金	×××－×	雇入時教育 職長教育	玉掛	なし	H28 年 11 月 15 日 H28 年 12 月 20 日
2	まじま　いちろう 間島　一郎	型枠大工	主	〇 年 9 月 15 日 30 年	〇 年 3 月 20 日 76 歳	岡山県岡山市〇〇1235 岡山県岡山市〇〇1235	(0800-00-0001) (0800-00-0001)	H28 年 5 月 10 日 156 ～ 90	B	年 月 日	適用除外	受給者	適用除外	雇入時教育 職長教育	型枠支保工の組立て等作業主任者	なし	H28 年 11 月 15 日 H28 年 12 月 20 日
3	まじま　じろう 間島　次郎	オペレーター		〇 年 9 月 15 日 31 年	〇 年 12 月 7 日 50 歳	岡山県岡山市〇〇1350 岡山県岡山市〇〇1350	(0800-00-0002) (0800-00-0002)	H28 年 5 月 10 日 125 ～ 80	O	年 月 日	〇〇健康保険組合	厚生年金	×××－×	雇入時教育 建設用リフト	なし	クレーン運転士	H28 年 11 月 15 日 H28 年 12 月 20 日
				年 月 日 年	年 月 日 歳		( ) ( )	年 月 日 ～		年 月 日							年 月 日 年 月 日
				年 月 日 年	年 月 日 歳		( ) ( )	年 月 日 ～		年 月 日							年 月 日 年 月 日
				年 月 日 年	年 月 日 歳		( ) ( )	年 月 日 ～		年 月 日							年 月 日 年 月 日
				年 月 日 年	年 月 日 歳		( ) ( )	年 月 日 ～		年 月 日							年 月 日 年 月 日
				年 月 日 年	年 月 日 歳		( ) ( )	年 月 日 ～		年 月 日							年 月 日 年 月 日
				年 月 日 年	年 月 日 歳		( ) ( )	年 月 日 ～		年 月 日							年 月 日 年 月 日

『作業員名簿』の目的・主旨

①工事開始から竣工までの間、工程に応じた各業者の入退場に際し、作業員の現状を常時把握するために、「作業員名簿」を作成して整理しておくことが必要となる。

②「作業員名簿」は特定された法的な規定はないが、災害発生時の緊急連絡先や作業員の健康状態及び教育・資格・免許等の把握等、関係請負人の確認事項であり、リスク管理上必要な書類である。

③元方事業者は作業員の安全衛生に係る教育・資格・免許取得状況を把握するよう、関係請負人に指導し、事前にこれらの事項を通知させ、これを把握しておくことが必要である。

赤枠部分は、表記を変更しました。
※印欄記入時に、確認して下さい。

（注）（1）※印欄には次の記号を入れる。

労働区分	記号	名称
	中	中小事業主
	親	1人親方
	労	労働者

職務区分	記号	名称
	職	職長
	主	作業主任者（正副2名選任すること）
	女	女性作業員
	未	18歳未満の作業員

（2）経験年数は現在の仕事としての経験年数を記入する。

（3）各社別に作成するのが原則ですが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。

（4）資格・免許等の写しを添付すること。

（5）**社会保険の欄の記載方法については、下記の内容どおりに記載すること。**

『健康保険欄』には、上段に健康保険の名称（健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険）を下段に健康保険被保険者証の番号の下4桁（番号が4桁以下の場合は、当該番号）を記載する。又、後期高齢者である等により、健康保険に加入しておらず、国民健康保険の適用除外である場合には、上段に「適用除外」と記載する。

『年金保険欄』には、年金保険の名称（厚生年金、国民年金等）を、各年金の受給者である場合は、「受給者」と記載する。

『雇用保険欄』には、下段に被保険者番号の下4桁（被保険者番号の下4桁（日雇労働被保険者の場合は、上段に「日雇保険」と）を、事業主である等により雇用保険の適用除外である場合は、上段に「適用除外」と記載する。

（6）中小事業主・1人親方の場合は、労災保険特別加入番号を記入すること。

（7）記入いただいた個人情報は、労働者の健康状態把握の為と、災害時の緊急連絡及び、労働者の持っている資格を確認するために使用します。

記入例

就業資格証書台帳

会　　社　　名	入場者名簿No.
山田株式会社	1

ふりがな	まじま　けんじ	生年月日 T・S・H	S〇〇　年　4　月　20　日
氏　名	間島　健児		

No.	資格・技能講習名
1	玉掛け技能講習
2	職長・安全衛生責任者教育修了証 （危険性又は有害性等の調査とその低減措置を含む教育）
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

※上記に、資格・技能講習名を記入後、該当する証書のコピーを添付してください。

元 請 確 認 欄

2016 年 11 月 11 日

年少者就業許可願い

事業所の名称 (仮称)〇〇〇〇工事 作業所

雇用会社名 山田株式会社
代表取締役
山田 太郎 社 印 ㊞

所長名 岡山 太郎 殿

雇用責任者名 山田 慎一

貴社の工事を施工するにあたり、下記の年少者(満15歳に達した年の最初の3月31日(年度末)を過ぎているが18歳未満の者)の現場入場・就業許可をお願いします。
又、現場で作業をさせる場合は、年少者に関する法令を遵守して作業を行わせます。

【現場入場年少者】

緊急連絡先	氏 名	静岡 誠一
	生年月日	〇〇〇〇 年 11 月 11 日 満 〇〇 才 〇 ヶ月
	血液型	B 型
	住 所	〒 000-0000
		岡山県岡山市北区〇〇〇
	緊急時連絡相手の名前	静岡 祐一
	電話番号	0000-00-0000

【親権者承諾】

上記、年少者の	氏 名	静岡 誠一 の就業を認めます。
親権者連絡先	住 所	〒 000-0000
		岡山県岡山市北区〇〇〇
	名 前	静岡 祐一 印 ㊞
	電話番号	0000-00-0000

※ 上記の親権者承諾の箇所は全て、直筆でなければ認められません。
又、年齢を証明する書類として、戸籍証明書のコピーを作業所長へ提出すること。

記入例

受理番号	元請確認欄

2016 年 11 月 20 日

持込機械等（移動式クレーン・車両系建設機械等）使用届

事業所の名称 （仮称）○○○○工事 作業所

所長名 岡山 太郎 殿

一次会社名 山田株式会社

持込会社名（ 2 次） 株式会社 山下組

代表者名もしくは、現場責任者名 山下 良男 印

電話 0866-00-0000

このたび、下記機械等を別紙の点検表により、点検整備の上持込・使用しますので、お届けします。なお、使用に際しては関係に定められた事項を尊守します。

使用会社名	代表者名もしくは、現場責任者名
山田株式会社	山下 良男 印

機械	名称	メーカー	規格・性能	製造年	管理番号（整理番号）
	トラッククレーン	港区建設(株)	20トン×3m	59 年	101

持込年月日	H28 年 # 月 # 日	使用場所	土止めくい打ち現場	自社・リースの区別
搬出予定年月日	H28 年 # 月 # 日			自社・(リース)

作業に必要な免許・資格を記入すること。

運転者（操作者）	氏名	資格の種類
	(正) 山下 三郎	大型1種、移動式クレーンの免許、基礎工事技能講習
	(副) 山下 四郎	大型1種、移動式クレーンの免許

クレーン高所作業車等の年次検査日を記入。

自主検査有効期限			移動式クレーン等の性能検査有効期限		自動車検査証有効期限	
定期	年次	H28 年 5 月 6 日		H28 年 # 月 # 日		H28 年 # 月 # 日
	月次	H28 年 4 月 5 日				
特定		年 月 日				

任意保険	加入額						
		対人	100,000 千円	搭乗者	10,000 千円	有効期限	
		対物	3,000 千円	その他	1,000 千円	H29 年 2 月 3 日	

車両系建設機械フォークリフト等について記入。

特性・その他その意すべき事項	バイブロ使用の場合は、くいの重量、バイブロの重量及びバイブロの起振力などを考慮して作業半径を決めて下さい。

記入例

持込機械点検表

所有会社名	代表者名もしくは、出庫責任者名
品川リース	品川次郎　印

【移動式クレーン等】

		点検事項	点検結果(a)	点検結果(b)
A クレーン部（上部旋回体）	安全装置	巻過防止装置	↘	↘
		過負荷防止装置	↘	↘
		フックのはずれ止め	↘	↘
		起伏制御装置	↘	↘
		旋回警報装置	↘	↘
	制御装置・作業装置	主巻・補巻	↘	↘
		起伏・旋回	↘	↘
		クラッチ	↘	↘
		ブレーキ・ロック	↘	↘
		ジブ	↘	↘
		滑車	↘	↘
		フック・バケット	↘	↘
		ワイヤロープ・チェーン	↘	↘
		玉掛用具	↘	↘
	その他	操作装置	↘	↘
		性能表示	↘	↘
		照明	↘	↘
B 車両部（下部走行体）	走行部	ブレーキ	↘	↘
		クラッチ	↘	↘
		ハンドル	↘	↘
		タイヤ	↘	↘
		クローラ	↘	↘
	安全装置等	警報装置	↘	↘
		各種ミラー	↘	↘
		方向指示器	↘	↘
		前後照灯	↘	↘
		左折プロテクター	↘	↘
		アウトリガ	↘	↘
		昇降装置		
		ベッセル		
		後方監視装置		
C ゴンドラ		突りょう		
		作業床		
		昇降装置		
		電気装置		
		ワイヤ・ライフライン		

【車両系建設機械等】

		点検事項	点検結果(a)	点検結果(b)
D 安全装置	各種ロック	旋回		
		バケット		
		ブーム・アーム		
		警報装置		
		アウトリガ		
		ヘッドガード		
		照明		
E 作業装置		操作装置		
		バケット・ブレード		
		ブーム・アーム		
		ジブ		
		リーダ		
		ハンマ・オーガ・バイブロ		
		油圧駆動装置		
		ワイヤロープ・チェーン		
		つり具等		
		滑車		
F 走行部		ブレーキ		
		駐車ブレーキ		
		ブレーキロック		
		クラッチ		
		操縦装置		
		タイヤ・鉄輪		
		クローラ		
G 電気装置		配電盤		
		配線		
		絶縁		
		アース		
H その他				

(a)	点検日	年月日	点検者	品川
		H28.8.10		

(b)	点検日	年月日	点検者	山下
		H28.10.10		

機械名
1 クレーン
2 移動式クレーン
3 デリック
4 エレベータ
5 建設用リフト
6 高所作業車
7 ゴンドラ
8 ブル・ドーザー
9 モーター・グレーダー
10 トラクターショベル
11 ずり積機
12 スクレーパー
13 スクレープ・ドーザー
14 パワー・ショベル
15 ドラグ・ショベル（油圧ショベル）
16 ドラグイン
17 クラムシェル
18 バケット掘削機
19 トレンチャー
20 コンクリート圧砕機
21 くい打機
22 くい抜機
23 アース・ドリル
24 リバース・サーキュレーション・ドリル
25 せん孔機
26 アース・オーガー
27 ペーパー・ドレーン・マシン
28 地下連続壁施工機械
29 ローラー
30 クローラドリル
31 ドリルジャンボ
32 ロードヘッダー
33 アスファルトフィニッシャー
34 スタビライザー
35 ロードプレーナ
36 ロードカッター
37 コンクリート吹付機
38 ボーリングマシン
39 重ダンプトラック
40 ダンプトラック
41 トラックミキサー
42 散水車
43 不整地運搬車
44 コンクリートポンプ車
45 その他

（注）

1．持込機械等の届け出は、当該機械を持ち込む会社（貸与を受けた会社が下請の場合いはその会社）の代表者が所長に届け出ること。

2．点検表の点検結果欄には、該当する箇所へ↘印を記入すること。

3．自社の点検表にて点検したものは、その点検表を貼付する（転記の必要はなし）。

4．機械名1から6まではA，B欄を、7はC欄を、8から38まではD，E，F，G欄を、39から43まではB欄を、44はB，D，E欄を使用して点検すること。

5．**点検結果の(a)は、機械所有会社の確認欄とし、(b)は持込会社又は機械使用会社の確認欄とする。元請が確認するときは、(b)の欄を利用すること。**

記入例

元請確認欄

2016 年 11 月 12 日

持込機械等（電動工具・電気溶接機等）使用届

事業所の名称 （仮称）○○○○工事 作業所

所長名 岡山 太郎 殿

電気機器は電圧も記入。

一次会社名 大山建設(株)

持込会社名（ 2 次） ㈱山田工務店

現場責任者名 山田 三郎 印

電話 0806-22-0000

このたび、下記機械等を点検整備し良好な状態で現場へ、持込・使用しますので、お届けします。なお、使用に際しては関係法に定められた事項を尊守します。

番号	機械名	規格性能	持込年月日	点検者	取扱者
1	電動丸のこ	100V×450W	2016 年 10 月 22 日	山田四郎	千葉一郎
2	アーク溶接機	100V×7.5kW 250A	2016 年 10 月 22 日	同上	千葉二郎
3	ウインチ	100V×750W 100kg吊り	2016 年 10 月 22 日	同上	千葉三郎
4	コンプレッサー	200V×3.7kW	2016 年 10 月 22 日	同上	千葉四郎
5	水中ポンプ	100V×400W 50φ×10m	2016 年 10 月 22 日	同上	千葉五郎
6	モルタルミキサー	200V×3.7kW	2016 年 10 月 22 日	同上	千葉六郎
7	ベルトコンベヤー	200V×1.0kW 350mm×7m	2016 年 10 月 22 日	同上	千葉七郎
8	ボーリングマシン	200V×7.5kW	2016 年 10 月 22 日	同上	千葉八郎
9	鉄筋曲げ機	200V×2.2kW ～22mm	2016 年 10 月 22 日	同上	千葉九郎
10	電動チェーンブロック	100V×750W 0.5トン吊り	2016 年 10 月 22 日	同上	千葉十郎

※上記の持込機械において、該当する点検事項が全て良好の機械のみ現場へ持込使用する事とする。

【点検事項】

アース線、接地クランプ、キャップタイヤ、コネクタ、接地端子の締結、充電部の絶縁、自動電撃防止装置、絶縁ホルダー、溶接保護面、操作スイッチ、各種ブレーキの作動、フックのはずれ止め、ワイヤーロープ・チェーン、滑車、回転部の囲い等、危険表示

記入例

元請確認欄

2016 年 11 月 20 日

工事用車両届

事業所の名称 (仮称)〇〇〇〇工事 作業所

所長名 岡山 太郎 殿

一次会社名 大山建設(株)

使用会社名 (株)山田工務店
(2 次)

現場責任者名 山田 三郎 印 ㊞

下記の通り車両を運行しますので、お届けいたします。

使用期間		2016 年 11 月 20 日 ～ 2016 年 12 月 20 日				
所有者氏名		社有車		安全運転管理者氏名	角田 昭男	
車両	型式	小型トラック(2t)		車両番号	岡山な 〇〇〇〇	
	車検期間	2016 年 6 月 21 日 ～ 2017 年 6 月 20 日				
運転者	氏名	渡邉 悦郎		生年月日	1978/6/5	
	住所	岡山県〇〇市〇〇2152				
	免許の種類	普通免許		免許番号	305881445601	
自賠責	保険会社名	自動火災保険㈱		証券番号	0-69640	
	保険期間	2016 年 2 月 5 日 ～ 2017 年 2 月 4 日				
任意保険	保険会社名	第5火災海上保険㈱		証券番号	4857580	
	対人	10,000 万円	対物	300 万円	搭乗者	1,000 万円
	保険期間	2016 年 2 月 5 日 ～ 2017 年 2 月 4 日				
運行経路		会社(岡山市) ～ (仮称)〇〇〇〇工事作業所				

(注) 1. この届出書は車両1台ごとに提出すること。
2. この届出書に「任意保険」の証書(写し)を添付し提出すること。
3. マイクロバス等についても記載すること。
4. 運転者が変わった場合はその都度届出ること。

記入例

元請確認欄

2016 年 10 月 1 日

危険物・有害物持込使用届

事業所の名称 (仮称)○○○○工事 作業所

所長名 岡山 太郎 殿

一次会社名 大山建設(株)

使用会社名 (株)山田工務店
(2 次)

現場責任者名 山田 三郎 印

このたび、下記の危険物・有害物を持込み使用するのでお届けします。なお、使用に際しては関係法規に定められた事項を尊守するとともに、盗難防止に努めます。

	商品名	メーカー名	搬入量	種別	含有成分
使用材料	ビニボン100	関西ペイント	30kg	塩ビ塗料	トルエン・キシレン
	同上シンナー	関西ペイント	30kg	シンナー	トルエン・キシレン
	コポンPR塗料液	日本ペイント	20kg	エポキシ塗料	トルエン・MIBK

使用場所	(災害又は、健康障害の発生しやすい場所は必ず記入する。) 倉庫(B1F)及び(1F)塗装工事		
保管場所	B1F塗料仮置き場	使用機械又は工具	ハケ塗り又はローラー塗り
使用期間	2016 年 10 月 5 日 ～ 2016 年 11 月 2 日迄(予定)		
作業主任者	(屋内作業時、タンク等で許容消費量の有機溶剤を取り扱う作業又は特定化学物質等を取り扱う作業は、技能講習修了者) 山田 三郎		
危険物取扱責任者	(消防法で決められた量以上を貯蔵する場合は、危険物取扱の免許取得者)		
換気方法・集類	(主なものを記入する。) 塗装作業開始から乾燥するまで、送風機にて排気します。(エポキシ塗料の場合)		
備考	(防毒マスクなどの使用又は、他の職種に関係ある事項などを記入する。)		

(注) 1. 商品名、種別、含有成分等は材料に添付されているラベル成分表等から写し、記入してください。
2. 危険物とは、ガソリン、軽油、灯油、プロパン、アセチレンガス等をいう。
3. 有害物とは、塗装、防水などに使用する有機溶剤、特定化学物質等をいう。

記入例

元請確認欄

2016 年 10 月 9 日

火気使用願

事業所の名称 (仮称)○○○○工事 作業所

一次会社名 大山建設(株)

使用会社名 ㈱山田工務店
(2 次)

所長名 岡山 太郎 殿

現場責任者名 山田 三郎 印 ㊞

下記の要領で火気を使用したく許可願います。なお、火気使用の終了時には、必ずその旨報告致します。

使用場所	屋上の手摺り取付け		
使用目的	溶接、溶断、圧接、防水、乾燥、採暖、	使用期間	10 月 10 日～ 10 月 11 日
	湯沸、炊事、その他( )	使用期間(原則)	8 時 30 分～17 時 00 分
火気の種類	電気、ガス、灯油、重油、木炭、薪、その他( )		
管理方法	消火器、防火用水、消化砂、防災シート、受皿、標識、監視、		
	取扱上の注意( )		
火元責任者(後始末巡回者)	小松 一三		
火気使用責任者	中山 正		

※使用目的、火気の種類、管理方法は該当事項を○で囲んで下さい。

↓下記の欄は、元請記入欄であり協力会社は記入不要です。

許可第 1 号	(許可年月日)	2016 年 10 月 9 日
火気使用許可	防火管理者	○○ ○○ 印 ㊞
	担当係員	○○ ○○ 印 ㊞
許可条件	※ 作業場所には、消火器を配置すること。 ※ 作業修了後は火がないことを確認すること。	

元請確認欄

2016 年 10 月 9 日

作業主任者・有資格者に関する選任（変更）届

事業所の名称 （仮称）〇〇〇〇工事 作業所　　会社名 大山建設(株)

所長名 岡山 太郎 殿　　代表者名 〇〇 〇〇 印

このたび、下記の者を作業主任者・有資格者として選任（変更）致しましたのでお届けします。

作業主任者（有資格者）名称	区分	氏名	選任年月日
足場の組立て等作業主任者	正	〇〇 〇〇	2016/10/3
	副	〇〇 〇〇	2016/10/3
	正		
	副		
	正		
	副		
	正		
	副		
	正		
	副		

（記入要領）

1 作業主任者及び有資格者の名称を記入すること。
又、下記に記載してある作業主任者に関しては、必ず必要事項を記入し作業所長へ提出すること。

（1）足場の組立て等作業主任者、（2）地山の掘削作業主任者、（3）型枠支保工の組立て作業主任者、
（4）土止め支保工作業主任者、（5）建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者、（6）木造建築物の組立て等作業主任者、
（7）木材加工用機械作業主任者、（8）ガス溶接作業主任者、（9）有機溶剤の取扱い等作業主任者、（10）はい作業主任者
（11）第1種及び第2種酸素欠乏危険作業主任者、（12）コンクリート造の工作物の解体等作業主任者、
（13）コンクリート破砕機作業主任者、（14）採石のための掘削作業主任者、（15）ずい道等の掘削作業主任者、
（16）ずい道等の履行作業主任者、（17）特定化学物質等作業主任者、（18）鉛作業主任者、
（19）鋼橋仮設等作業主任者、（20）コンクリート橋架設等作業主任者、（21）高圧室内作業主任者、
（22）エックス線作業主任者、（23）ガンマ線透過写真撮影作業主任者、

2 作業主任者及び有資格者の技能講習修了証等の写しを添付すること。